

次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。

教室にはつてある地図も、駅前の案内図も、たいていは上が北になっている。私たちはそれを当たり前だ
 と思っている。しかし、少し考えてみてほしい。地球は丸い。宇宙から見れば、上も下もない。地図の上を
 北にしなければならぬ理由は、自然の側にはどこにもないのだ。

實際、昔の地図には、上が東のものや、上が南のものがあつた。太陽がのぼる方角を上にした地図もあれば、自分たちの国の中心を上にした地図もあつた。どれも間違ひではない。地図をかく人が、何を大切にするかによつて、上の向きは決まっていたのである。

では、なぜ今は北が上なのか。理由の一つは、船の道具にある。方角を知るための磁石は、いつも北を指す。海の上で自分の位置を確かめるとき、磁石が指す向きと地図の向きがそろっていれば、頭の中で回さずにすむ。こうして、船で使う地図は北を上にするようになり、それが広まって、今の形になったと言われている。

つまり、「上が北」は、自然の法則ではなく、人が決めた約束事なのだ。約束事だから、別の約束をして、おかまわない。たとえば、駅の案内図には、上を「自分が向いている方向」にしたものがある。北ではなく、自分の向きを上にしたほうが、初めての場所では分かりやすいからだ。

自分の向きを上にしたほうが、初めての場所では分かりやすいからだ。

私たちの身のまわりには、こうした約束事がたくさんある。道路の左側を走ること、時計の針が右回りであること、文字を左から右へ書くこと。どれも、そうでなければならぬ理由が自然にあるわけではない。けれども、みんなが同じ約束を守るから、話が通じ、物が動く。「当たり前」の多くは、誰かが決め、みんなが受け入れた約束なのである。その約束の中身を知ると、当たり前前の景色が、少しちがって見えてくる。

(この問題のための書き下ろし)

問一 「地図の上を北にしなければならない理由は、自然の側にはどこにもない」とありますが、筆者は「上が北」を何だと述べていますか。本文中から十字以内で抜き出しなさい。

[illegible]

問二 第二段落で、筆者が昔の地図の話を出した理由として最も適切なものを、次のア～エから一つ選びなさい。

ア 昔の地図は正確でなかったことを示すため。

イ上の向きは地図をかく人が決めていたことを示し、北が上なのは自然の決まりではないと分かってもらうため。

ウ 東や南が上の地図のほうが、今の地図よりも便利だと主張するため。

エ 地図の歴史が長いことを読者に伝えるため。



問三 船で使う地図が北を上にするようになった理由を、筆者は磁石の性質から説明しています。その性質を本文中から十字以内で抜き出さないさい。

[illegible]

問四 駅の案内図に、上を「自分が向いている方向」にしたものがあるのはなぜですか。「?」から。」に続くように、三十五字以内で説明しなさい。

[illegible]

問五 最後の段落で筆者が述べていることとして最も適切なものを、次のア～エから一つ選びなさい。

約束事はだれかが勝手に決めたものなので、守る必要はない。

イ 身のまわりの「当たり前」の多くは人が決めた約束であり、その中身を知ると当たり前が違って見える。

道路や時計の決まりは自然の法則なので、地図とは別に考えるべきだ。

エ
約束事が多すぎるので、減らしていくべきだ。